

平成28年度ホタテガイ採苗情報（第1報）

平成28年4月7日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



ラーバ調査を開始。水温はかなり高め。

<調査結果の概要>

- 唐丹湾の水深10m層の水温は、9℃で例年に比べかなり高めです。
- 小型ラーバが野田湾と唐丹湾で1個確認されています。
- 下記のとおり陸奥湾では採苗器の投入時期が早くなると見込んでおり、本県でも水温が高めとなっていることから、採苗器の投入時期は例年よりも早くなると予想されますので、採苗器投入の準備を進めてください。
- 付着稚貝数の結果は、次回からお知らせする予定です。

<陸奥湾の状況（3月26日発行青森県ホタテガイ採苗速報）>

ラーバの出現数は過去10年の同時期の平均値よりも多く、採苗器の投入時期は、4月上旬～中旬の見込みと予想しています。

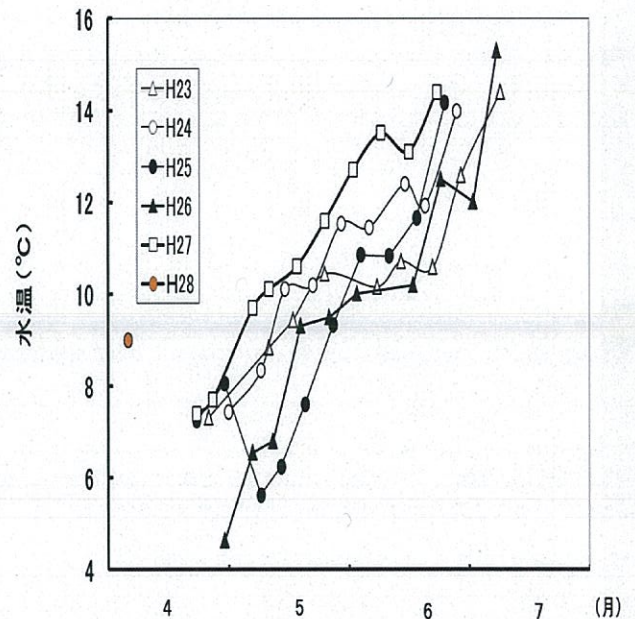
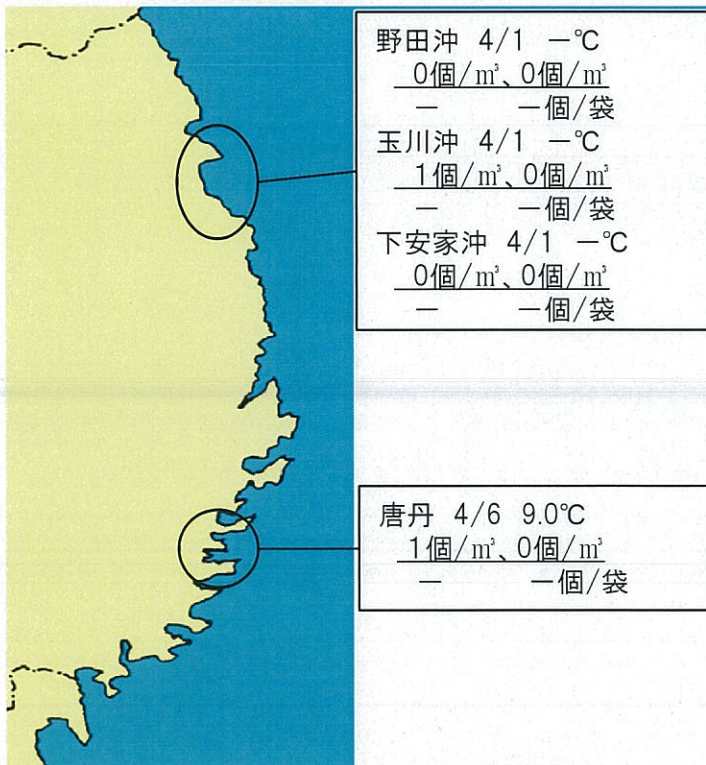


図1 唐丹湾における水深10m層の水温

図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

次報は、4月14日に発行する予定です。